

## 令和4年第3回瑞浪市議会定例会一般質問要旨、質問順位表

令和4年9月21日(水)・22日(木)

順位	1	議席番号	5	質問者	三輪田幸泰
標題1	公共下水道事業について				答弁者
要旨	ア 本市における公共下水道事業の課題はどのようなか。				建設部長
	イ 施設の老朽化対策はどのようなか。				
	ウ 不明水対策はどのようなか。				
	エ 今後の下水道使用料改定の見込みはどのようなか。				
	オ 水道事業と同様に広域化の取り組みをすべきではないか。				

順位	2	議席番号	12	質問者	榛葉利広
標題1	子どもの目の健康について				答 弁 者
要旨	ア 小中学校で行っている視力検査における裸眼視力1.0未満の児童生徒数の推移はどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ 検査で前年より視力が低下した子どもやその保護者に対し、どのようなアプローチを行っているか。				
	ウ 子どもの目の健康に関し、学校ではどのような指導を行っているか。				
	エ 学校において、なるべく外に出たり、授業の終わりに目の体操をしたりするなどの具体的な対策を行ってはどうか。				教育長

標題2	がん対策について				答 弁 者
要旨	ア コロナ禍で懸念される、本市のがん検診受診率の推移はどのようなか。				民生部次長
	イ 第3次岐阜県がん対策推進計画が策定されているが、本市の受診率向上対策はどのようなか。				
	ウ AYA世代の子宮頸がん検診受診率の現状と受診率向上のための対策はどのようなか。				
	エ 受診率向上を図るため、ナッジ理論を活用した案内を検討してはどうか。				

順位	3	議席番号	2	質問者	山下千尋
標題1	集落の自治機能の維持・向上について				答 弁 者
要旨	ア 自治会への支援の現状はどのようなか。				まちづくり推進部長
	イ 自治会の支援ニーズをどのように把握しているか。				
	ウ 小規模多機能自治の推進に向けた支援を実施してはどうか。				
	エ 中心部への集住が進む本市において、今後の周辺地域の人口確保戦略をどのように考えているか。				市長

順位	4	議席番号	9	質問者	大久保京子
標題1	18歳選挙権の導入に伴う主権者教育の推進について				答 弁 者
要旨	ア 主権者教育に対する本市の考えはどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ 小中学校から主権者教育は必要と考えるが、本市の取り組みはどのようなか。				
	ウ 投票済証明書を投票意識の向上につながるデザインに変更してはどうか。				選挙管理委員会書記長

標題2	誰もが利用しやすい公共施設トイレについて				答 弁 者
要旨	ア 公共施設の男性トイレにサンタリーボックスを設置してはどうか。				理事（兼）総務部長
	イ 学校の女子トイレに生理用品を設置してはどうか。				教育委員会事務局次長

順位	5	議席番号	4	質問者	柴田 幸一郎
標題1	岐阜県リニア中央新幹線活用戦略について				答 弁 者
要旨	ア	本市におけるリニア中央新幹線建設の進捗状況はどのようなか。			理事(兼)総務部長
	イ	Uターンを促す施策はどのようなか。			まちづくり推進部長
	ウ	大規模開発の規制等はどのようなか。			建設部長
	エ	リニア中央新幹線建設の発生土の仮置き場の管理方法はどのようなか。			理事(兼)総務部長
	オ	市民の理解を高め、リニア中央新幹線が愛されるインフラとなるためにJR東海に積極的なイベント参加を要望してはどうか。			
	カ	本市の発展にリニア中央新幹線をどのように活用するのか。			市長

順位	6	議席番号	11	質問者	成瀬徳夫
標題1	遺族の市役所における手続きについて				答 弁 者
要旨	ア 家族を亡くされた後に行う市役所各課への手続きの内容と所要時間はどのようなか。				理事（兼）総務部長
	イ 固定資産相続関係の手続きの状況はどのようなか。				総務部次長
	ウ 「おくやみコーナー」の設置をどのように考えるか。				理事（兼）総務部長

標題2	幼稚園の保育士確保について				答 弁 者
要旨	ア 園児年齢別の保育士の配置状況はどのようなか。				民生部次長
	イ 保育士の確保対策はどのようなか。				
	ウ 本市の保育士を確保するための保育士養成奨学金制度を導入してはどうか。				市長

標題3	副業人材の活用について				答 弁 者
要旨	ア 本市の職員数の推移はどのようなか。				副市長
	イ 技術職員の確保状況はどのようなか。				
	ウ 副業人材の雇用をどのように考えるか。				
	エ 本市でも副業人材を採用してはどうか。				市長

順位	7	議席番号	8	質問者	渡 邊 康 弘
標題1	不登校児童生徒に対する多様な支援について				答 弁 者
要旨	ア 不登校及び不登校傾向の児童生徒の状況と推移はどのようか。				教育委員会事務局次長
	イ 瑞浪市適応指導教室「こぶし教室」等にも通えていない児童生徒への支援はどのようか。				
	ウ 不登校等児童生徒の中学校卒業までの支援とその後の進学等はどのようか。				
	エ 中学校卒業後の状況確認と相談体制はどのようか。				教育委員会事務局次長 民生部次長
	オ 不登校等の中で発達特性のある児童生徒に対する支援体制はどのようか。				教育委員会事務局次長
	カ 通信制高校等と連携し、進学等の合同説明会を実施してはどうか。				

順位	8	議席番号	15	質問者	館 林 辰 郎
標題1	住み慣れた地域における医療体制について				答 弁 者
要旨	ア 新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている施設の状況はどのようなか。				民生部次長
	イ 在宅診療等を実施している医療機関の状況はどのようなか。				
	ウ 回復期等におけるリハビリ対応ができる市内の施設はどのようなか。				
	エ 地域の医療体制における課題や取り組み状況はどのようなか。				市長

順位	9	議席番号	3	質問者	棚 町 潤
標題1	通学路安全対策プログラムについて				答 弁 者
要旨	ア 通学路安全対策プログラムの現状はどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ 事業化できない通学路への対応はどのようなか。				
	ウ プログラムのP D C Aサイクルをどのように実施しているか。				
	エ 関係者との情報共有方法を新たに検討してはどうか。				

標題2	コミュニティ・スクールについて				答 弁 者
要旨	ア 本市が考えるコミュニティ・スクールとはどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ モデル校の成果と課題をどのように捉えているか。				
	ウ 全学校のコミュニティ・スクール化の進捗状況はどのようなか。				
	エ 本市が望む未来のコミュニティ・スクールの形はどのようなか。				教育長

順位	10	議席番号	7	質問者	樋田翔太
標題1	行財政運営の効率化について				答 弁 者
要旨	ア 「経済財政運営と改革の基本方針2022」をどのように捉えているか。				理事（兼）総務部長
	イ 国の方針を受け、本市の取り組むべき課題は何か。				
	ウ RPA等ICTの活用状況はどのようなか。				
	エ アウトソーシングの活用状況はどのようなか。				
	オ リースの活用状況はどのようなか。				
	カ 国が推進しているEBPMの考え方を導入してはどうか。				
	キ 経常経費削減のため、人材やシステムへの投資を増やしてはどうか。				

順位	11	議席番号	1	質問者	奥村 一 仁
標題1	民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しやすい環境整備について				答 弁 者
要旨	ア 民生委員・児童委員等の改選の状況はどのようなか。				民生部長
	イ コロナ禍における活動状況はどのようなか。				
	ウ コロナ禍における研修状況はどのようなか。				
	エ 委員の活動における課題はどのようなか。				
	オ 民生委員協力員制度の活用についてどのように考えているか。				
	カ 委員の実態や意向を把握し、活動しやすい環境づくりを推進してはどうか。				

順位	12	議席番号	6	質問者	辻 正 之
標題1	瑞浪市シティプロモーション基本方針について				答 弁 者
要旨	ア 企画政策課が進める庁内連携の具体的な体制はどのようなか。				理事（兼）総務部長
	イ （仮）オールみずなみシティプロモーション会議の取り組みはどのようなか。				
	ウ シビックプライド醸成のための具体的な取り組みはどのようなか。				
	エ 国は、まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂しデジタル田園都市国家構想総合戦略を策定しようとしているが、主な変更点はどのようなか。				
	オ 市民とともに情報コンテンツづくりを行ってはどうか。				
	カ 市の産業や観光をわかりやすく宣伝する案内表示モニターなどを各所に設置してはどうか。				

標題2	認知症高齢者等に対する取り組みについて				答 弁 者
要旨	ア 認知症高齢者等支援の取り組み内容はどのようなか。				民生部長
	イ 認知症高齢者等見守りネットワークの現状はどのようなか。				
	ウ 認知症サポーター養成講座の現状はどのようなか。				
	エ 認知症高齢者等の個人賠償責任保険の導入を検討してはどうか。				
	オ 認知症高齢者等あんしん見守りシールの導入を検討してはどうか。				

順位	13	議席番号	14	質問者	加藤 輔之
標題1	認知症高齢者等の行方不明対策について				答 弁 者
要旨	ア 行方不明による出動件数の推移はどのようなか。				消防長
	イ 消防団の出動に至るまでの流れはどのようなか。				
	ウ 認知症高齢者等の現状はどのようなか。				民生部長
	エ 認知症高齢者等SOSネットワーク事業の概要と登録者数はどのようなか。				
オ 認知症高齢者等SOSネットワーク事業を活用し、地域と連携して行方不明者の捜索に生かしてはどうか。					

標題2	「教育のまち瑞浪」の実現について				答 弁 者
要旨	ア 「教育のまち瑞浪」の実現について、3年間の成果はどのようなか。				教育長